

日本豊受自然農 新春特別トーク

書き初めは「統合し一つになる」

自然農の農産物を食べていけば 自ずと健康になる

個性、感情を取り戻そう

日本豊受自然農は1月5日、新春豊受トークを東京・世田谷のChhomeにおいて盛大に開催した。今回の新春トークをホメオパシーでなく農業を重視したのは、日本人の健康状況を憂いて、アトピーの人、アレルギーの人は何故起こっているのか。現在の農業、化学肥料に頼っている農業を直さないと、この人達が治る事がない。自然農の作った農産物を食べていけば自ずと健康になるといふ強い願いが込められたのではなかろうか。それに加え我々にはホメオパシーがあり、心を癒すインナーチャイルドがあることを強調した新春トークであった。

新年の再開は、CMでお馴染みの豊受家族が着物姿で登場し、次男の豊次郎が「今年も楽しむぞー皆さん楽しんでしましょー」と元氣な声をあ

げ、長男、長女、お父さん、お母さんが新年の挨拶を行った。お母さんの豊受とよは「清らかに素直に明るく生きていきましょーね。ホメオパシーを使って下さい。そしてあなたの個性を活かして欲しいんです。めげずにホメオパシーをやりましょう。自然農の食事を食べましょう。心はインナーチャイルドで癒やしてあげましょう。心が苦しい時に私たちのことを思い出して下さい」と語った。

「統合し一つになる」は「統合し一つになる」であった。由井寅子代表は「インナーチャイルドのことです」と前置きして色んな事例を上げて語った。「こんなピアノも出来ない。駄目だ。自分が自分を否定する。バラバラになっている。それを肯定し駄目でもいいよ。ピアノ出来なくてもいいよ。攻めても仕方ないんだよと統合していく。」「駄目な人を見て、なにこの人はと攻めるんじゃないだろうか。それはバラバラになった自分を見ていますよ。その人を見て自分を見るといふことがとても大事ですよ。あの人は自分が否定した自分自身だったという事。ですから君が嫌だなと思う人、嫌いな人、嫌いな人は近くにいて欲しくない。だから嫌いと思う人、あれだと言ったのやってくれない、なんでこの人はやってくれないと腹を立てる。実は自分がそういう心に傷があって自分自身が出来ていない自分を攻めていた。サボろうという自分を攻めていた。サボる人を見てどうしても腹が立つわけです。それも許してあげて。自分も許せば相手を許すことができるはずなんです。ですから是非、相手は自分の鏡だと思って、有り難い人に出会ったなとその方に感謝すべきです」と語った。「言うは易し、しかし、行方は難しなんです。本当に色んな時に心が乱れる時に自分が自分を攻めたようなインナーチャイルドたちがいるんだと思って、その子たちを徹底的に許してあげる。ですから統合し一つになると言うのが大事だと思えます。悪とか善とかなく、表裏一体で自分の中に持っているものが浮上しているだけですよというふうに見ていきましょう。皆んなでやってみましょう」と結んだ。

豊受原酒で弥栄ー会場に参加した人々と豊受米を100%使用、富士山の湧水で仕込んだ「豊受原酒」と栄養豊富な「豊受梅ソーダ」で「弥栄ー」。

「成長の限界」思い出す「コロナは自然界のものではない」

本紙主幹



今年の書き初めは「統合して一つになる」。豊受自然農の行っているような自然のタネ、自家播種、土壌菌を大切にしたいNaturalオーガニックな農業と食と、皆んなで農業をやりましょう



皆さんの命に、私の命に弥栄！



新春トークに大勢の人が参加。自宅配信も大変な数の人が参加した

豊受原酒で弥栄ー会場に参加した人々と豊受米を100%使用、富士山の湧水で仕込んだ「豊受原酒」と栄養豊富な「豊受梅ソーダ」で「弥栄ー」。

「成長の限界」思い出す「コロナは自然界のものではない」

本紙主幹



今年の書き初めは「統合して一つになる」。豊受自然農の行っているような自然のタネ、自家播種、土壌菌を大切にしたいNaturalオーガニックな農業と食と、皆んなで農業をやりましょう



皆さんの命に、私の命に弥栄！



新春トークに大勢の人が参加。自宅配信も大変な数の人が参加した

豊受原酒で弥栄ー会場に参加した人々と豊受米を100%使用、富士山の湧水で仕込んだ「豊受原酒」と栄養豊富な「豊受梅ソーダ」で「弥栄ー」。

「成長の限界」思い出す「コロナは自然界のものではない」

本紙主幹



成瀬本紙主幹

「成長の限界」思い出す「コロナは自然界のものではない」

「成長の限界」思い出す「コロナは自然界のものではない」